

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
放送芸術科											
卒業制作											
対象	2年次	開講期	後期	区分	必	種別	実習	時間数	240	単位	8
担当教員	石川 祐貴、伊堀 勉、神山 善一、八木 正広、肥沼 敏明、鈴木 睦久、北川 敬一、大関 啓一郎、富川 佳己、越智 和夫、松井 邦夫、矢野 浩加			実務経験	有	職種	放送業務				
授業概要											
<p>各コースに分かれて、専門スキルを磨く。2年間の集大成 卒業制作を通じて、社会に出た時の対応力、思慮など実践の場、スキルアップや感性を育む 後期から始まる卒業制作の企画概要、企画募集などを、適宜、説明、指導する。</p>											
到達目標											
<p>卒業制作を通じて、オーディション、キャストとの打合せ、ロケハン、台本の作成方法、カット割りなど、撮影に必須のことを段階的に学び、就職後のことを想像させる。実習中心になるので、撮影に臨んでの心構え（遅刻・欠席・機材管理・スタッフワーク、報・連・相を徹底する）を折に触れて指導する。</p>											
授業方法											
<p>この授業では、個人ワークやグループワークを採り入れる。他人が発する情報をどのように受けとめ、理解するか、さらにそれをどのように伝えていくかを意識しながら、授業を進める。就活を視野にいれつつ、卒業制作の班を決める際は、撮影スケジュールを入念に把握しておくようにしてください。</p>											
成績評価方法											
<p>授業内容の理解度を確認するためにレポート提出を実施する。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する。学期末に試験を実施。</p>											
履修上の注意											
<p>この授業ではキャリア形成の観点から、授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。授業に出席するだけでなく、社会への移行を前提とした受講マナーで授業に参加することを求める。ただし、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。</p>											
教科書教材											
毎回レジュメ・資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。											
回数	授業計画										
第1回	～第3回コース実習										
第4回	中継実習本番										
第5回	～第15回卒業制作										